



合い言葉「超升先輩」



2025年10月17日
中津川市立坂下中学校
「自立・共生・創造」
生徒数133人

分け合った喜びと悔しさ！そして感動！

10月2日、涼しくなりかけた気候の中で、体育祭を開催しました。「創り上げる～全員が全力でぶつかり合い熱くなれる体育祭～」というスローガンのもと取り組んできました。象徴的な取組として、「応援合戦のあり方を生徒が決める」ということが挙げられます。「応援合戦は必要なのか」「応援とは本来どういうものなのか」「ダンスは必要なのか」「やっぱり昨年度通りやりたい」などの意見を出し合う場面もありました。また、「対草祭（たいそうさい、たいくささい）」を考案し、全校で運動場の草取り合戦を行ったこともありました。各学級では、自分たちで時間を作って種目練習に励む姿も見られました。昨年度と同じ体育祭、与えられた体育祭ではなく、生徒たちが創り上げていく体育祭が、今年の坂下中にはありました。

当日は、どの種目も本当に見応えのある大接戦でした。最後まで力を振り絞って走り抜く姿、学級全員で息を合わせ縄を跳び続ける姿、練習以上の大声で応援する姿は、見ている人たちを魅了しました。閉会式で、「やったぜ坂下中生！」と生徒を称えましたが、心から生徒の姿に感動を覚えて溢れた一言でした。

結果は、競技優勝と生徒会競技優勝が赤軍・応援優勝は白軍でした。今年は全員が、「GoodWinner」であり「GoodLoser」になりました。閉会式後の解団式では、爽やかな充実感、そして今年の体育祭が終わってしまう寂しさまでも感じているようでした。団全員での記念写真は、大きな宝物になるでしょう。

いつも練習の中心にいた応援団。夏休みから全校のために自分の時間を使っていました。当日までは、大きな声と笑顔のダンスで団員を鼓舞し続けました。坂下中学校のリーダーと仲間が一体となって創り上げた体育祭でした。

<令和7年度 体育祭応援団長の言葉>

赤軍団長 野村 哉太

白軍団長 亀山 大翔

応援優勝は白軍に取られてしまったけど、本番は今までよりも迫力のあるみんなの声を背中で感じました。これまでも中で一番いい応援が本番に披露できたと思います。目標の三冠は逃したけど、二冠をとって悔しさと嬉し涙を流している仲間もいました。その涙は本気でやってなかったら流れていないと思うので、全力で取り組めたことの証明になったと思います。

赤軍のみんなへ。こんな頼りない団長についてきてくれてありがとう。そして、最高の思い出をありがとう。

今回の体育祭では、応援優勝を取ることができ、これは団の仲間が日頃の練習から気を抜かず、最後まで頑張ってくれたからこそ取れたものだと思います。残りの二冠は取られてしまったけど、最後の最後まで力を振り絞って最終的にはほんの少しの点差でした。白軍のみんながどれだけ頑張ったか分かったし、団のみんなと一緒にここまで戦ってこれたのが嬉しくて、まだ終わりたくなかったぐらいです。だから悔しさもなかったし、「青天白日」のように、晴れ晴れしく終われた気がします。

当日は、保護者・地域の皆様から、たくさんの声援を生徒たちにいただきました。本当にありがとうございました。これからも、学校・家庭・地域は、子どもたちのよき応援団となっていきましょう。

坂下中学校長 久野 智治



11月の行事予定

日	曜	下校時刻	校内行事
1	土		
2	日		
3	月		文化の日
4	火	15:30	
5	水	16:30	心と体の健康調査 校納金引き落とし日
6	木	16:30	3年生入試保護者説明会14:10～15:10
7	金	16:30	
8	土		
9	日		
10	月	15:30	第4回実力テスト(3年)
11	火	16:30	拡大委員会
12	水	16:30	命を守る訓練
13	木	16:30	助産師さんによる命の授業(2・3年) 専門委員会
14	金	16:30	人権の日
15	土		
16	日		
17	月	15:30	
18	火	16:30	
19	水	16:30	合唱祭(午前開催:9:20～受付) PTA本部役員会19:00(7日から変更)
20	木	16:30	歯科検診13:15
21	金	15:00 16:30	3年希望三者懇談(3年生は5時間授業)
22	土		
23	日		勤労感謝の日
24	月		振替休日
25	火	15:30	3年希望三者懇談(3年生は5時間授業)
26	水	15:00 16:30	やさかこども園保育実習(3年)
27	木	15:00 16:30	やさかこども園保育実習(3年) リニア工事見学(1年) 3年希望三者懇談(3年生は5時間授業)
28	金	16:30	拡大委員会
29	土		
30	日		

【12月の主な行事予定】

※日程等変更となる場合があります。

3日(水) 先輩講演会 PTA役員指名委員会①
4日(木) 専門委員会
5日(金) 人権の日(ひびきあい活動)
糖尿病予防授業(2年)
9日(火)～11日(木) 学カアップシート提出
11日(木) 百人一首取組開始(朝活動)
12日(金) 全校研究授業(1B社会)
15日(月)～18日(木)
三者懇談会(3年)
19日(金) 大掃除・ワックスかけ
22日(月) 3年期末テスト①
23日(火) 3年期末テスト②
26日(金) 冬休み前集会
27日(土)～1/7(水) 冬季休業日

【1月の主な行事予定】

8日(木) 休み明け集会
百人一首大会(3年)
9日(金) 百人一首大会(1・2年)
13日(火) 実力テスト(全学年)
16日(金) PTA本部役員会
21日(水) 授業参観
23日(金) 到達度検査(国・数・英 1年生)
29日(木) 新入生半日入学

『栄光を讀える ～表彰関係～』

【中津川市読書感想文コンクール】

優良賞：楯 凜花 大宮 蒼生
入選：田口 結菜 森下 玄麒
可知 樹輝 古畑 真優

『令和7年度 後期生徒役員』

【後期生徒会執行部】

生徒会会長：野村 哉太 生徒会副会長：佐々木太雅
生徒会執行部：原 清士郎 生徒会執行部：亀山 大翔
低学年執行部：加藤 瑞桜 低学年執行部：大宮 蒼生

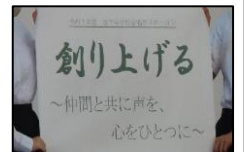
【後期委員長】

学 習：丹羽 惇斗 健康安全：林 翔太
図 書：池田 琢真 合 唱：中田 詩乃
生活美化：吉村 大誠 給 食：野村 優稀

アイデアを生かし、後期坂下中のさらなる前進を！



後期役員認証式



合唱祭スローガン

【地域で共に活動し、成長する坂中生】

◇川上地区白山神社秋祭り(10/5)

お囃子の楽土としてお祭りに参加しました。小学生とも協力して川上地区の伝統行事を盛り上げました。当日に向けて太鼓の練習を積み重ねた成果を発揮して地域の方と交流を深めました。ご指導ありがとうございました。



◇山口防災デイキャンプ(10/11)

坂中生5名が参加しました。救命救急体験の講師を任せられ、参加者の皆さんに救命方法を説明し実演しました。会場には非常食体験、避難所用テント、放水体験、煙体験、自衛隊の方による災害時の活動説明など様々なコーナーがあり、楽しみながら防災意識を高めました。



◇坂下地区花馬祭り(10/12)

今年も多く生徒が伝統の花馬祭りに参加しました。本格的な衣装を身にまとい、お囃子を奏でながら坂下神社を目指しました。こうした経験を通してふるさとを愛する気持ちを育み、地域を担う人に成長してくれることを願っています。



学校便り



合い言葉「超升先輩」



2025年10月17日
中津川市立坂下中学校
「自立・共生・創造」
生徒数133人

居心地の良い学校にするために

早いもので今年度の前期は終わり、10月14日から後期が始まっています。3年間しかない中学校生活で、半年という期間は、本当に貴重な時間です。特に3年生は、中学校生活も残り半年を、かけがえのない期間になることを願っています。

さて、今年は「誰もが通って良かったと実感できる学校」を目指しています。生徒会も「創り上げる～誰もが居心地よいと感じる坂下中学校～」というスローガンを掲げ、様々な活動を実行してくれました。9月に、全校生徒対象にアンケートを行いました。下記は生徒の回答の概要です。

① 自分が居心地よく学校生活をおくるために、自分は何をしましたか？

② 仲間が居心地よく学校生活をおくるために、自分は何をしましたか？

★「人間関係」に関わる回答

多くの生徒が、友達と仲良くすることや、困っている友達を助けること、優しい言葉遣いをするなど。あいさつや雑談を積極的に行うことで、他の人との関わりを大切にしている様子がうかがえます。

★「責任感と役割」に関わる回答

仕事に一生懸命取り組んだり、係の仕事をきちんと行ったりと、自分の役割を果たすことも重視されていました。

★「生活態度」に関わる回答

ルールを守る、乱暴なことをしない、掃除を頑張るなど、日々の生活態度を整えることも挙げられています。

2つの設問の回答は、よく似ていました。「仲間のためにやっていることでも自分のためになっている」「自分が居心地良いと思う環境は仲間にとっても居心地の良い環境である」という見方もできます。生徒によく話すのは、「人に求めてばかりでは何も変わらない」ということです。自分の少しの行動が、自分や仲間のよりよい学校生活につながっていくということが生徒の回答からもうかがえます。

③ 自分が居心地よく学校生活をおくることにつながった仲間のよい姿を教えてください。

★「助け合い」に関わる回答

困っている時に助けてくれたり、分からない問題を教えてくれたり、相談に乗ってくれたりといった、支え合う行動が多くの回答にありました。

★「声かけ」に関わる回答

休み時間に話しかけてくれたり、優しく声をかけてくれたりする行動も、居心地の良さにつながっています。

★「雰囲気作り」に関わる回答

場を盛り上げてくれたり、みんなを笑わせてくれたりする行動も、良い雰囲気作りに貢献していると評価されています。

仲間のよい姿に刺激を受け、「自分もやってみよう」という思いは、学校でできる大切な学び方です。そう思ったときこそ行動に移し自分の良さにしていくチャンスだと思います。校内外で一人ひとりの良さが発揮されることを期待しています。

④ さらに居心地の良い学校にするために必要だと思うこと、アイデアなどを教えてください

★「交流の機会を増やす」に関わる回答

学年レクや全校行事など、全校生徒が交流できる場を増やすべきだという意見が多く見られました。

★「生徒の声を反映する」に関わる回答

生徒の意見箱を強化し、意見を積極的に取り入れてほしいという声もあります。

★「言葉遣いの改善」に関わる回答

「チクチク言葉」をなくして「ふわふわ言葉」を増やすことや、言葉遣いを一人ひとりが意識することが大切だという意見が出ました。

★その他

あいさつ運動やキャンペーンを増やす、女子の髪型規則を明確にする、教室を涼しくするなど、具体的な改善案も提案されています。

すでに生徒会で取り組んでいることもあります。生徒会活動が活発になってきたからこそ、「できそうだ」「自分たちで変えていけるかも」という思いが生徒たちの言動から見えるようになりました。先日の後期生徒会選挙では、立候補者が坂下中をよりよくしたいという願いのもと、これまでになかった新たなアイデアをたくさん語っていました。

今後も坂下中学校の生徒会活動に期待してください。

地域で活躍する坂下中生

秋は地域の行事や、校外でのボランティア活動に生徒が参加させていただいています。学校の中では学ぶことができないことを学び、未来のやさかを支える中学生が体験から地域を感じることができる貴重な機会だと思います。今後も中学生の力を地域で大いに生かしてください。



坂下中学校長 久野 智治

～お知らせ～

坂下中学校 合唱祭

日時：11月19日（水） 9：20～受付

9：40～開会式

12：00頃 終了予定

会場：坂下総合体育館

地域の皆様も、ぜひご来場下さい。